

令和6年度 群馬県立前橋南高等学校 学校運営方針

校長 原 拓史

I <教育目標>

世界に通ずる豊かな人間性を養い、日本人としての責任と誇りをもつ人間を育成する
～ 翔べ！夢と理想に向かって一翔べ！夢と理想に向かって～

II <校訓> 独立自尊 ・ 進取果敢 ・ 下学上達

III <学校運営方針>

- 1 目指す学校像
 - (1) 生徒一人一人が輝き感動できる学校
 - (2) 健全な生徒を育む学校
 - (3) 一人ひとりの生徒を暖かく支える学校。
- 2 目指す生徒像
 - (1) 自己の自立を大切にできる生徒。(自ら考え、判断し、行動できる生徒)
 - (2) 積極的に新しいことに挑戦できる生徒。(目標を明確にし、粘り強く挑戦できる生徒)
 - (3) 基礎を大切にしながら深い学びができる生徒。
- 3 運営のポイント
 - (1) 如何なる場合も「生徒ファースト」の意識をもつ。
 - (2) 有意義な高校生活を保障できる学校作り。
 - (3) 規範意識と社会性を育む生徒指導の推進。
 - (4) 学力向上と進路実現を可能とする授業作り。
 - (5) 段階的・計画的なキャリア教育の展開。
 - (6) 社会に貢献できる人材の育成と国際交流の促進。
 - (7) S A Hを踏まえた教育活動の展開。
 - ・ 令和5年度に検討した取組事項の実践、振り返り。
 - ・ 日常の教育活動を「生徒主体」の視点から検討。

IV <運営の重点及び重点の具体化>

- 1 学校生活の充実と活性化
 - (1) 学校組織として個々の生徒に寄り添った教育相談システムの充実を図る。
 - (2) 部活動・生徒会活動・委員会活動・HR活動等の生徒の主体的活動の活性化を図る。
- 2 地域から信頼される学校作り
 - (1) 安全・安心な教育環境の整備
 - ・ 生徒の交通マナーの向上と交通事故の撲滅。
 - ・ 学校事故の未然防止。
 - (2) 教育公務員としての自覚と服務規律確保の徹底。
 - (3) 学校評価アンケートや授業アンケート等の活用。
 - (4) 地域や外部機関との連携促進。
 - (5) 保護者への丁寧な対応。
- 3 学習指導と進路指導の充実
 - (1) 生徒の主体性や想像力・思考力を伸ばすとともに、授業で身に付けた力を将来に向けて活用できる力をつけるための、「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業改善を図る。
 - (2) 総合的な探究の時間を活用して、自己の在り方生き方を考えながら、課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を図る。
 - (3) LHR等を有効活用したキャリア教育の充実を図る。
 - (4) 観点別評価の研究・改善に努め、また、生徒一人ひとりの夢を実現するための教育課程の充実を図る。
- 4 教職員の心身の健康維持
 - (1) 教職員の心身の健康維持が生徒の笑顔や学びの充実につながる。
 - ・ やりがいや生きがいを感じ、同僚や管理職等に何でも相談できるように、風通しのよい職場環境を整える。
 - (2) 食事、運動、睡眠や休養を大切にして、自らの健康管理に努める。
 - (3) 職務内容の見直しやICTの活用等による効率化等を検討し、働き方改革を意識する。